



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日  
チャーター認証日 1989年5月 2日  
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE  
2-18-12,NISHIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO  
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00  
(但し、12月・5月は山中湖センターで土日)  
第二例会：翌週土曜日 午後4：00

## 2015年11月号ブリテン 第306号

### 2015-2016年度主題(Theme)

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

To acknowledge the duty that accompanies every right  
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う  
「信念あるミッション」 "Mission with Faith"  
「愛をもって奉仕しよう」 "Through Love, Service"  
「原点に立って、未来へステップ」 (甲府クラブ)  
「ワイズメンとして一歩前進」 (甲府クラブ)  
「若い世代と経験と活力の交換」

会長 大谷博愛  
副会長 小山憲彦  
書記 菰淵光彦  
会計 柴田弘子  
直前会長 長津徹  
担当主事 岡田ナスカ

Our Motto 国際標語  
国際会長 Wichian Boonmapajorn  
アジア会長 Edward K. W. Ong  
東日本区理事 渡辺 隆  
あずさ部部長 標 克明  
サンライズ会長 大谷博愛

### 11月山手センター3クラブ合同例会

とき 11月17日(火曜日) 18:30~  
ところ 東京YMCA山手センター  
かいひ 1,500円  
とうばん (弐組)柴田、江原、小山(憲)、島田、立田、深田(晶)

#### ◆プログラム

開会点鐘 浅羽会長  
ワイズソング・ワイズの信条 一同  
聖書朗読・開会祈祷 飯島隆輔さん  
ゲスト・ビジターの紹介 会長  
3クラブ会長挨拶 各会長  
あずさ部部長公式訪問挨拶 標 克明部長  
報告・連絡事項 会長・担当主事  
ジャズと交わりのタベ  
ジャズ演奏(第1ステージ)  
食事・懇親(にこにこ一分間スピーチ) 出席者全員  
ハッピーパースデー 服部会長  
ジャズ演奏(第2ステージ)  
閉会点鐘 大谷会長  
懇親会(有志参加) 会場：伊丹亭

#### 11月以降の予告

11月28日(土) 第二例会 ひばりヶ丘/小山亭 16:00~  
12月 5日(土)~ 6日(日) 山中クリスマス 13:00~  
12月19日(土) 第二(お散歩)例会/忘年会 12:00~

### 10月第一例会報告

菰淵光彦

10月第一例会は、10月8日19時より山手センター101教室で行われました。開会点鐘、ワイズソングの後ゲスト紹介がありました。その後すぐに卓話に入りました。今回の企画は「若い世代と経験と活力の交換」という今年度のクラブのテーマにちなんで、リーダートレーニング・プログラムに参加した若いリーダーの報告を聞きながら世代間交流を深めるものでした。お招きしたのは、YVLFに参加をした中村有紀さん、敷波幸平さん、北村結菜さん、田中浩明さんの4名と全国リーダー研修会に参加した前田友子さんの計5名でした。

ボランティアリーダーズフォーラムはまだ経験年数の少ないリーダーを集めたフォーラムで、全国リーダー研修会はある程度経験を積んだリーダーを対象にしたものです。【次頁へ続く】



【卓話者：山手センターのリーダーの皆さん】

#### 11月のハッピーパースデー

13日 立田 佳明 さん  
18日 菰淵 恵美子 さん  
19日 江原 喜子 さん  
27日 菅原 美紀子 さん  
30日 大谷 英子 さん

#### ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう  
青少年のためにYMCAに尽くそう  
世界的視野を持って国際親善を計ろう  
義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう  
会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

#### 10月例会出席者

在籍 18名  
メン (Make up 2名) 12名  
メネット・コメット 0名  
ゲスト・ビジター 7名  
出席率 67%

●9月のBF切手：0.0kg(累計：0.0kg) ●ニコニコ：2,996円(累計：10,263円) ●プルタブ：0.0kg(累計：0.0kg)



報告はパワーポイントを使って、一人一人がそれぞれの思いを力強く語ってくれました。自分たちが担当するメンバーとの接し方に真剣に取り組み、そこからいろいろなことを学び、それが彼らの生きる糧にもなっていることがよく伝わってきました。また、無償の活動から彼らが多くのもので得ていることに対して感謝の念を持っていることに真のボランティア活動を見ることができました。このような若いリーダーたちの姿勢に感動を覚えるとともに、頼もしく感じました。



彼らと「本音で語ろう」でじっくりお話をしたかったのですが、20時からリーダーの会合があるということで、残念ながら卓話終了後すぐに退席されました。しかし、2月に山手学舎での舎生との交流が予定されておりますが、この時に舎生だけでなく今回来ていただいた5名の方にも参加してもらって、まさに世代間交流を図ることを約束しました。

ティスティングタイムでは、東広島DBCとの交流(西条酒祭)、山手バザー、あずさ部会のことなどが話し合われました。

出席者：大谷、江原、小山(憲)、菰淵、柴田、島田、染谷、立田、長津、御園生

ビジター：久保田さん(東京八王子)、出沼さん(山手センター)

リーダー：北村さん、敷波さん、田中さん、中村さん、前田さん

#### 10月例会のチーズ

担当 柴田さん

・ベルキューブ (フランス)

白ワイン・赤ワインにぴったりの3種のチーズキューブ

・雪印北海道100 ナチュラルチーズ

#### 10月例会のパン

担当 菰淵さん

・菰淵さん手作り クルミ入り食パン

・菰淵さん手作り ホテルパン

### 10月第二例会報告

柴田弘子

10月17日(土)伊丹亭にて17時頃から4名出席で例会をし、以下の議題が話し合われました。

#### 1. 大谷会長より山手センター3クラブ合同例会について

・11月17日(火)山手センターにて18時30分開会

・例会会計 たんぼぼクラブ

・司会 サンライズクラブ 小山久恵さん

・ゲスト紹介 山手クラブ 浅羽会長

・クラブ紹介 各クラブ会長

・にこにこスピーチは無

・写真撮影 山手クラブ 飯島さん

・二次会 伊丹亭 サンライズクラブが担当。

二次会出席者を確認し、基本セットをオーダーしておく。

#### 2. 11月号ブリテン割り振り

・10月第一例会 大谷会長

・10月第二例会 柴田さん

・あずさ部会 御園生さん

・広島DBC 長津さん

・富士山例会 御園生さん

・ひよこ 島田さん

・ミャンマー報告 岡田担当主事

#### 3. 今後のブリテン記事案

・山手センター職員の自己紹介記事(写真入)を依頼

・“サンライズだより”小山憲彦さんが毎月投稿しているが、執筆をメンバーの持ち回りにしてはどうか。

・12月号ブリテン、合同例会報告は菰淵さんに決まる。

#### 4. 2月11日(木)山手学舎との合同例会(鍋パーティー)案

卓話はなしで、若い人との交流を持ち、山手センターのスタッフにも参加してもらったらどうか。大谷会長に交流会の準備・打ち合わせをお願いした。岡田担当主事にも依頼。

#### 5. 山中クリスマス

・11月第二例会を小山宅で行い準備をする。

・ページェント等催し物に変化をつける。舞台のバックを作り直す。

・山中湖センター天野さんへの問い合わせでは、クリスマス会は12月5日(土)子供たちのプレゼントは、ディズニーランド親子チケット、図書券を希望。

・ビンゴの景品が不足しています。よろしくお願ひします。

#### 6. DBC3クラブ合同例会(東広島・京都プリンス・サンライズ)

・今年度はサンライズクラブが幹事なので、担当者を決めて打ち合わせをする。

・候補として島田さんの地元富山で行う。島田さんと会長が相談する。

#### 10月例会のワイン

担当 柴田さん・染谷さん

・Melozal Reserve Chardonnay 2014 (Chile)

ライム、バニラ、バターの香り、酸味は程よく渋みが少なく、古樹を使用したハイグレードな味わい。(白)

・MONTEPULCIANO D 'ABRUZZO 2013 (Italy)

明るいうるピー色で調和の取れた辛口の味わいです。(赤)



7. 山中ワーク(4月16日(土)～17日(日))作業の案として
- ・担当者を決めセンターとの打ち合わせをし、検討する
  - ・キャビン屋根の高圧洗浄による清掃。
  - ・キャビンの痛みの確認。
  - ・サクラの木の周りの杭について、新座市の公園で行われている、造園の材料を調べてみる。
  - ・クラブ高齢化で出来ることに限度が出てきた点を要検討。
- 「大事な話をする例会ではもう2～3人出席者が欲しいね」と言う意見が出ました。
- 出席者：大谷会長・小山(憲)・菰淵・柴田

## 2015年 第15回富士山例会

御園生好子

9月27日(土)～28日(日)

恒例の富士山例会にはサンライズから小山、菰淵、長津、立田、御園生の五名が参加しました。

pm1:00 河口湖ショッピングセンターベルに集合。DBCの京都プリンスクラブからも岡西博志、知子メネット、飯尾 豊メンの3名が合流。その他にもバスや電車で来た方々も富士五湖クラブに用意していただいた車に分乗、富士山五合目佐藤小屋へ出発しました。途中、五合目のお土産屋さんより京都の面々、八王子の久保田佐和子メネット、立田さん達と佐藤小屋迄歩こうと云うことになり歩き始めたが、全くの雲の中で霧雨が降り、しっとり濡れてしまいました。

佐藤小屋に着くやいなや、悦ちゃん(佐藤小屋の女将の悦子さん)から「キノコ狩りに行きますよー！」の号令で慌てて山に入りました。私は何度もキノコ狩りに行っているんで悦ちゃんが特別に松茸の在る場所に連れて行ってくれました。そこは秘密の場所で悦ちゃんが毎年畑のように丹精しているのです。

富士山の松茸は赤松に自生する普通の松茸と違い、とても珍しく市場に流通していません。一本数万円はするという松茸を今回は3本も取りました。笠はあまり大きくありませんが長さは15cm位ありました。この収穫で松茸ごはんを2升5合位炊きました。後ほどバーベキューの折にお握りにして頂きました。

第1部 富士五湖クラブ、東京サンライズクラブ 合同例会  
小池亦彦会長の開会点鐘に始まり、通常の例会スタイルです。小池会長の挨拶の中で「今年は桜が早く咲いたので紅葉も早いです。」とおっしゃっていました。そういえば廻りの木々が黄色くなっていました。さすが山男！

サンライズクラブからは小山副会長の挨拶で毎年決まり文句の「この合同例会は富士五湖クラブにおんぶに抱っこですが、プラス肩車が付きまして。おんぶに抱っこに肩車…の通りです(笑)

閉会点鐘後には、佐々木茂良さんのミニ講演「1300回富士登山」。佐々木さんは元教師で、山行き経歴としてはリタイア後の64歳から始めて富士山に登った(現在75歳)。退職後教員にも戻れず、もっと頑張れた筈なのにと脱力感に襲われた。今までの反省、至らなかった点が解ってきた。それを取り戻すエネルギーを掻き集めて、今のエネルギーとして生き直したい。富士山の「神秘性」「精神性」に憧れて毎日富士山に登る事を決意した。(雨の日を除く5月始めから11月始め迄)そして今日現在1331回になった。

第2部 バーベキュー&懇親会

五合目は雲の中、霧雨の降る中で悦ちゃん手作りの苺桃酒で

乾杯！バーベキュー大会が始まりました。興に乗ってくる頃、霧雨も収まり、風もなく例年より暖かく感じました。

今年はあずさ部の他に京都プリンスクラブ、沼津クラブ、御殿場クラブ、中央大学生、高尾山同好会等総勢50名でした。

第3部 星の集い&語らい(自由時間)

夜も更け、飲み語らう人、早々と就寝する人・私は例年になく、早めに寝てしまいました。

9月28日(日)

早朝4時45分～御来光ウォーク

今朝も厚い雲の中、霧の中を6合目半まで登りましたが今年は10m先が見えない程の濃霧で御来光は仰げずに下山してしまいました。

朝食後、お楽しみ自然散策(五合目～船津バス登山道散策)へ行きました。五合目から2時間余り下り道です。スバルラインが出来る前にはこの道にバスが通っていたようですがよくもこんな狭い急傾斜にバスが走った！と思うような山道でした。当時このバスは乗客も多かったそうです。

下山後は温泉&昼食で、温泉で疲れを癒やし食事して解散しました。

今年も富士五湖クラブのおもてなしに感謝です。

## 西条酒祭

長津 徹

10月10日～11日、恒例の東広島クラブDBC交流・酒祭に行ってきました。当初は行くだけで交流会などは無い予定でしたが、急遽土曜の宴席が用意されるとのことで、のんびりお昼ののぞみに乗車したのですが、先行した小山憲彦君はいつも通りお昼の試飲会から参加したようでした。残念！西条プラザ(東広島YMCAが入っている)近くの料亭が用意されていて、東広島YMCA館長の大村さん、昔なじみの久保田さん、引退された財満さん、集子さん谷本さんらが我がクラブからのたった2名のためにお集まり、夜遅くまで歓待していただきました。我々は広島で宿が取れなかったのも、福山のビジネスホテル泊まりとなったのですが、福山から通ってきていた大村さんと一緒に福山駅前で2次会となりました。翌日は駅前にある福山城の天守を見学しのんびり帰宅となりました。

## 第15回 あずさ部部会

御園生好子

2015年10月18日(日)山梨県甲府市 防災新館

部会初参加の染谷千妃路さんと「紅葉でも眺めながらゆっくり鈍行で行きましょう」と高尾発の普通列車に乗りました。八王子クラブの方々と同じ列車でした。

あずさ夢街道で歩いた懐かしい駅…が、全く紅葉にはまだ早いようでした。

第一部式典

標 克明あずさ部部長の開会点鐘で始まり、部長挨拶、祝辞等が有り、2014～2015年 表彰伝達式は田中博之 東日本区直前理事よりエルマークロー賞、プースター賞の表彰伝達が有りました。

エルマークロー賞は富士五湖クラブ望月 勉直前部長が、プースター賞は我がクラブの小山憲彦さんが頂きました。



## 第二部記念講演

『「モノづくりを通しての国際貢献」～地雷除去に挑む 豊かで平和な大地への復興』 講師 ㈱日建 代表取締役 雨宮 清氏  
雨宮氏がこの事業を始めたきっかけは商用でカンボジアを訪れたとき膝から下を無くした老婆と幼い少女に出会い「この国を助けて下さい」老婆のこの言葉が対人地雷除去機開発のきっかけであるとのこと。

現地の様子、地雷除去機の実験の様子、地雷の為手足を負傷した人々等をビデオで説明しながらの講演は胸を締め付けられる場面も多く、雨宮氏の座右の銘である「技術者はモノづくりの挑戦者であり、技術の根源はモノづくりと人づくりにある」を実践しておられる事に感銘した。

この講演には雨宮氏自身も標部長も感じる所が多くあったようで感涙にむせび終了した。

## 第三部懇親会

くじ引きで席に着き、久しぶりの方、初めての方と席を共にし、楽しい会話と美味しいお料理にお酒。甲府の夜を満喫しました。

## ミャンマースタディツアーに参加して

岡田ナスカ

10月6日～12日にかけて日本YMCA同盟の主催するアジアスタディーツアーでミャンマーを訪れた。研修の目的は、ミャンマーYMCAが展開する、社会的に弱い立場にある人々を対象とした活動の視察を中心にミャンマーにおけるYMCAの働きを学ぶことであった。このような機会を与えていただいたことに感謝である。

ミャンマーYMCAは周辺のアジア諸国の中でも近年数を増やし、非常に活発な運動を展開している。また国としても現在欧州、日本、中国などからもビジネス拠点として今アジアでも注目されている国である。2011年に民主化を迎えてからまだ日も浅く、訪れた時期は初めての総選挙を前に選挙活動が活発に見られる時期であった。ヤンゴンから車で5時間ほどのパテインを訪れた際には選挙運動で道が塞がり、車の周りを大勢の人に囲まれて車が立ち往生してしまった。これからの国の行く末、自分たちの未来を勝ち取ろうという熱気ももっとも近くで感じられた時であった。

現地では、ローカルのYMCAをいくつか訪ね、現地の主事やボードメンバーから直接話を聞く機会やYMCA働きを実際に見学し、現地の子どもたちや若いユースと交流する機会も沢山与えていただいた。その中でも特に心に残るのは、孤児または片親で親が子どもを育てられない環境下にある子どもたちの児童養護施設を訪れた時である。教会関係が主体となり運営し、それをYMCAがサポートしているとのこと。2008年のサイクロンの時から人数も増え、現在6歳から17歳までの81名の子どもたちが教育を受けながら共同生活をしている。子ども1人あたり、1年に150ドルあれば食費がまかなえるという。だがその食事の内容はスープとご飯がメインで月に1回、魚か肉が食べられるとか。彼らに一番最近楽しいことは何ですかと聞くと、「勉強すること」「教会で礼拝をすること」「洗濯すること」という答えが返ってきた。

その子どもたちが最後に歌を私たちにプレゼントしてくれた。とても力強い歌声で思わず鳥肌が立った。歌の歌詞は「私たち

には神様がそばにいる」というもの。皆がクリスチャンではないという。自分の今いる環境の中で、喜びと生きていく強さと意思がしっかりと感じられた瞬間であった。

## 山中クリスマス

山中クリスマス委員会

今年の山中クリスマス『地域の子どもたちのためのクリスマス』は、12月5日(土)に山中湖センターで開催されます。昼食を済ませ、13時までにセンターに集合してください。サンライズの担当は例年通り「ページェント」と「ビンゴ」です。出演者を大募集しています。また、子ども向けのビンゴの景品が不足しています。一品でも沢山でも検品をお願いします。

今年もまた、子どものクリスマス後、富士五湖クラブとの合同例会・クリスマス祝会を予定しています。暖炉の前での話の時の時をぜひ一緒にしませんか。

## 松本クラブ「アジア賞」

交流委員会

松本クラブのアジア賞授賞式が、12月13日(日)15:00より松本市深志神社梅風閣にて開催されます。

アジア賞は松本クラブが行っているCS事業で、松本市の大学(信州大学・松本大学)に在学しているアジア各地よりの私費留学生の日本語による作文コンテストで、優秀作には奨学金が授与されます。今年は記念講演があり、式後出席した留学生たちとの交流会も行われます。ぜひご参加ください。

## お散歩例会

お散歩委員会

12月19日(土)は、第二例会『お散歩』『忘年会』を行います。今回は所沢の街を御園生さんの案内で散策する予定です。

12:00に西武線所沢駅改札口に集合、昼食の後、市内散歩。終了後に忘年会を行います。場所その他詳細は未定です。

## 強調月間：FF (Family Fast)

国際・交流委員会

Family Fastは、11月10日のワイズデー(日本で初めて大阪クラブが国際協会に加盟した1928年11月10日を記念して東西日本区では『ワイズデー』としている。)に、家庭でもTOFをと始められた日本独自の事業。この日に食事を一食抜いたり、おかずを一品減らすとか、質素な食事にするとかして、その分を世界の飢餓に苦しむ人たちのための事業に献金する、という主旨で始められました。

ワイズの先人の言葉に、

“自ら食事を抜くことによって苦難にある人々に思いを寄せることは、「募金」ではなくて「募心」です。”

近年では、STOP HIV/AIDS活動が5年間のUGP(世界統一事業)を終えRBM(ロールバックマラリア)に替わったことを受け、東日本区では地域奉仕事業に所管替えとなり、FF事業で集められた資金はSTOP HIV/AIDS活動の支援のために用いられています。

東日本区の目標は、一家族当たり500円です。皆さまのご協力をお願い致します。



## 『蛭川とクルー』

島田 茂

宮本 輝の短編小説『蛭川』を読んだことがありますか？この作品で宮本輝は、1978年第78回芥川賞を受賞しました。この年の春、私は大学を卒業し、YMCAで働くことが決まっていたのですが、何故か『蛭川』というタイトルが気に入り、文藝春秋を買いました。芥川賞受賞作品をすぐに読んだのは、後にも先にもこの時だけなのですが、鉛色の低い雲の覆う北陸の寒々とした街の雰囲気、そこで織り成す淡い思春期の少年の心の動きと変化、そして、クライマックスの蛭が乱舞する情景に心が動かされました。以来、宮本 輝のファンとなり彼の小説を読むようになりました。1999年4月に私は、突然富山に赴任することとなるのですが、神通川を婦中町に渡ったあたりに蛭川という地名が有り、この小説を読み返すこともなく、この小説の舞台はこのあたりかと決めつけていました。

富山では、最初の一年は単身赴任となりアパートを借りて住んでいました。二年目からは、家族と一緒に住むこととなり、YMCAから南に車で10分ほどの下堀という町に古い家を借りました。赴任後、富山YMCAは、ベトナムYMCAとの交流を始めたのですが、2003年にベトナム訪問から帰国し、成田空港で家族に無事帰国したという電話をしたところ、「お父さん、言にくいんだけど」との妻の切り出しで、家族に犬が増えたことを告げられました。富山の家に帰るとラブラドルレトリバー生後6ヶ月の「クルー」がいました。ラブラドルは、2歳までは破壊犬として有名で、大家の許可もなく犬を飼ったにも拘らず、台所の格子ガラスの引き戸は突き破るなど家の中を破壊まくりました。

この貸家には、7年住んだのですが、富山に定住することを決め、家を探し始めました。丁度、YMCAと関係のある不動産屋の勧めで近くに手頃な物件があり、見に行ったのですが、夫婦の意見が一致せず、どういう物件が良いか想いをまず一致させようということで、いろいろな家を車で見に行き、その後二人で考えを出し合いました。南側は家がないこと。できれば、横に用水や小川が流れていて、家が立たないこと。そして、雪の日は車を掘り出すのが大変なので、カーポートがあることなど都合のよいことを話し合いました。特に、二人の想いの中心にあったのは、子どもの学校からも近く、犬がのびのびと散歩するのに適した所ということでした。

話し合ったあとで、二人でその思いを合わせて祈りました。翌日この希望を誰にも話していないのに、不思議なことに他の不動産屋から電話があり、良い物件があるので見に来ないかということでした。その家が今住んでいる築後4年の中古物件です。この家は、いたち川の上流に位置していて、街の端で家の南側は田園風景が広がり、西側にはいたち川の土手になっています。転居した後に、なんとこの家の辺りが、宮本 輝の小説『蛭川』の舞台となった蛭の乱舞するいたち川の町外れであることが分かりました。

先月10日にクルーが13歳4ヶ月で頭にできた腫瘍が原因で他界しました。家族に愛され、家族を繋ぎ、この家が与えられるきっかけとなった、クルーの死に、特に、懸命に介助していた妻の悲しみは癒えるためには時間がかかります。そんなクルーに心を込めて感謝します。

2015年11月1日発行

東日本区理事 渡辺 隆

メンバーの皆さまには、会長よりメール添付で配信します。

\*\*\*\*\*

## ご近所のクラブでは

交流委員会

あずさ部では部内交流に力を入れております。隣のクラブをのぞいて見ることでワイズの輪が広がり、ワイズの和も深まります。ぜひ他クラブ訪問を実行してみてください。

- ◇11月10日(火) 18:45～ 甲府クラブ
- ◇11月10日(火) 20:00～ 富士五湖クラブ
- ◇11月11日(水) 19:00～ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◇11月13日(金) 09:45～ 甲府21クラブ(親睦バスツアー)
- ◇11月14日(土) 18:30～ 松本クラブ
- ◇11月17日(火) 18:30～ 東京山手・東京たんぼぼ・東京サンライズ3クラブ合同例会
- ◇11月18日(水) 18:30～ 長野クラブ
- ◇11月19日(木) 18:45～ 東京西クラブ(あんさんぶる荻窪)
- ◇11月28日(土) 18:00～ 東京八王子クラブ
- ◇12月 8日(火) 18:45～ 甲府クラブ(クリスマス例会)
- ◇12月12日(土) 17:30～ 東京八王子クラブ(セミナーハウス)
- ◆12月13日(日) 14:00～ 松本クラブ/アジア賞授賞式
- ◇12月13日(日) 17:00～ 甲府21クラブ(甲府YMCA)
- ◇12月17日(木) 18:45～ 東京西クラブ(中野サンプラザ)

## 2016 在京ワイズ合同新年会

キャビネット

2016年1月9日(土) 12:30～15:30、桜美林大学多摩センターアカデミーヒルズにおいて開催されます。新しい年の初めにあたり、ワイズの仲間との交流・賀詞交換を楽しみたいと思います。懇親会におけるアトラクションは、桜美林大学の学生による演奏をお楽しみいただきます。登録費:5,000円。

出欠の連絡は、12月13日(日)までにドライバの菰瀬さんへお願いします。

尚、1月第一例会は在京ワイズ合同新年会終了後、場所を替えて開催します。次年度のクラブ会長選任の打ち合わせも有りますので、なるべく全員の参加を求めます。

## 会費納入のお願い

今年度第1期の会費の納入期限は8月末日です。お忘れのないよう納入してください。よろしくお願い致します。

一括全納(8月末) 48,000円  
各回毎に(8,1月末) 24,000円

※本年度も災害時積立て金として、初回納入時のみ2,000円を追加して納めてください。年額合計50,000円になります。

○三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座:6762355

○口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ



## 西条便り

Vol. 136

東広島クラブ 佐々木集子さん

10月24日十勝じゃがいもの入荷。今年は290箱の購入となりました。ファンドの一番の収入源です。

11月14日、西中国部部会がコンプレスト湯来で開催されます。午前11時～12時の間にメネットアワーの時間をとり、東日本大震災及び福島第一原発事故から広島に避難されている方のお話をお聞きしたいと思っています。「原発事故体験と広島の避難者の現状」 私たちには小さな力でなにも出来ませんがお話を聞いて少しでも寄り添うことが出来ればとおもいます。

## 今月の京都プリンスクラブ

Vol. 55

京都プリンスクラブ 岡西博司さん

今月はジャガイモファンド。

我がクラブは例年より少なく、売り上げ金額は90万円程でした。収益は25万円程度。このお金が僕たちの奉仕活動資金になるのですが、みんなその意識は有るのでしょうか？

もう一点、我々のクラブにとって次期は京都部部長輩出(廣井ワイズ)で京都部会をホストしなければなりません。第一報を出さなければなりません。やっと良いものが出来て来ました。「未来の子供たちの為に、今我々が出来ることは？」というテーマです。

## 強調月間：ワイズ理解

キャビネット

ワイズって何だろう？ ワイズメンズクラブはYMCAの活動をサポートすることを第一の目的に掲げたサービスクラブです。奉仕活動と共に会員同士の親睦と啓発をはかります。かつての理事が「親睦なくして奉仕なし」と言われました。サンライズは親睦が主、奉仕が従ですが、いずれはどちらも主となるような活動がしたいものです。

ワイズを理解するためには以下の方法があります。

- ①まず、何はともあれ自分のクラブを好きになってみる。
- ②クラブの例会・行事等に積極的に参加し、理解を深める。
- ③IBC・DBCの交流に積極的に参加する。
- ④他クラブ訪問、部会・評議会等に積極的に参加し、ワイズの知人・友人を増やし、よく観察・理解する。
- ⑤HANDBOOK & MEMBERSHIP ROSTER のグリーンのページを隅々までじっくり読んでみる。
- ⑥分からないことは何でも聞いてみる。

とにかく、時間を作って何にでも参加することが第一だと思います。何かしている時に、そこに居ることが大事だと思うのです。

## 1月第二例会・切手切りのご案内

キャビネット

1月第二例会は、23日(土)16時より山手センターで開催されます。BF使用済み切手の整理を行いますので、各自使用済み切手とハサミをご持参の上お集まりください。

尚、次年度会長およびクラブ役員を選任も同時に行いたいと思います。ぜひ大勢の御出席をお願いします。

## 山中湖センターだより

山中湖センター 天野愛巳さん

皆様こんにちは。山中湖センターの天野です。

山中湖は紅葉がとてもきれいな季節となり、周りの山々は秋の色へと変わっております。

富士山頂はうっすら雪が降り、朝晩の冷え込みも増してまいりました。

12月5日(土)に山中湖センターにて地域子どもクリスマス会を行います。皆様どうぞよろしくお願い致します。

これから寒さも厳しくなってきますが、十分にお気を付けてください。

12月にお会いできることを、楽しみにしております。

## YMCA News

山手センター 岡田ナスカさん

1. 10月12日(体育の日)、第32回会員ソフトボール大会が出版健康保険組合大宮運動場にて開催された。昨年は雨天中止となり、2年ぶりの開催となった今大会には、過去最多18チームからエントリーがあり、初参加の埼玉YMCA、芝浦交流プラザ、キャナルコート保育園、高等学院含めて総勢285名の参加があった。晴天の中、白熱した試合が行われ、とちぎYMCAと賛助会企業のジョンソンコントロールズ(株)の2チームが優勝の栄冠に輝いた。

2. 10月24日(土)、台北YMCA70周年記念式典が台北YMCAにて開催された。アジア各国から約50人の来賓が訪れ、総勢300人が出席。東京からは、評議員会会長の勝田正佳氏、国際委員の神保伊和雄氏、井口保雄氏、廣田光司総主事が出席した。1978年から隔年で開催している台北・東京・ソウルの3都市YMCA指導者会議(STT)他、1990年代の台北YMCA少年スキーキャンプの受け入れや、1999年の台湾大地震における台北と東京のスタッフ・ボランティア協同による被災者救援活動など、台北YMCAと東京YMCAのつながりは深い。2013年には、STTの枠組みの中で東日本大震災のワークキャンプを3カ国の青年たちが集まって実施した。今回の式典では、約15年間総主事を務めたデビット・リー(李輝雄)氏が退任。新総主事としてジェイムス・トウ(賽仁君)氏が就任された。

## 3. 今後の主な行事日程

・親と子のハーモニーコンサート

11月14日(土) 玉川聖学院谷口ホール

・国際クリスマス祝会

11月28日(土) 東陽町センター

## 編集後記

9月の終わりに義母が身罷りました。安らかに眠るように91歳の天寿を全うしました。全ての親を見送り、次は自分たちの番です。自分の歳などほとんど意識していなかったのですが、ふっと気がついたら古希の一步手前でした。ほとんど鏡などは見ないのですが、先日じっくり眺めてみたら、立派な年寄りが映っていました。やっぱり年相応に更けている自分の顔でした。(Non.O)